

第51回通常総会の提出案件など承認 第1回理事会

2018年度第1回理事会が4月24日(火)に問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また、事務局からは2017年度塵芥収集についてなど報告した。主な案件審議は次のとおり

冬期間に交通事故が多発 2017年度交通事故実態調査

青森交通安全協会問屋町支部が毎年実施している交通事故実態調査の2017年度調査結果がまとまった。

調査の結果、2017年度の会員企業従業員による加害事故件数は、83件(問屋町・市内・市外計)で前年度の57件より増加。被害事故件数も39件と前年度の32件を上回る結果となった。

加害事故要因についての調査では、「前方不注意」が31件・37%と最多、また、「後方不注意」16件・19%と「右左折時の不確認」10件・12%を合

ついで 案件五、組合員跡地買取資金の借換について 案件六、第51回通常総会の提出案件について

案件七、2018年度第3回理事会の日程等について 理事会終了後には、青森卸センター(株)の第1回取締役会及び青森問屋町配送(株)の第1回取締役会も開かれ、審議の結果、提出案件全てが原案どおり承認された。

2017年度のリサイクル率が過去最高を大きく更新

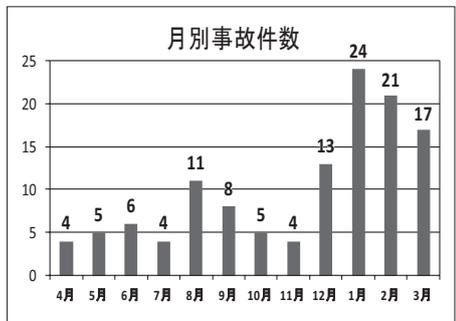
2017年度のごみリサイクル回収率(総排出量に占める各種リサイクル回収量合計の割合)が67.4%を記録し、

わけると、注意不足が要因となる事故が全体の約7割を占めた。

また、事故発生時期についての調査では、12月・3月の冬期間に計75件(加害・被害計)の事故が発生。全体の6割以上を占めた。前述の事故要因調査でも、「スリップ」が17件、「吹雪による視界不良」が原因となった事故も5件あったとの回答が寄せられた。同支部及び組合では、今回の調査結果も参考に、交通安全の調査結果も参考に、交通安全活動の継続し、問屋町内交通死亡事故ゼロ8千日達成(2019年9月22日予定)を目指す。

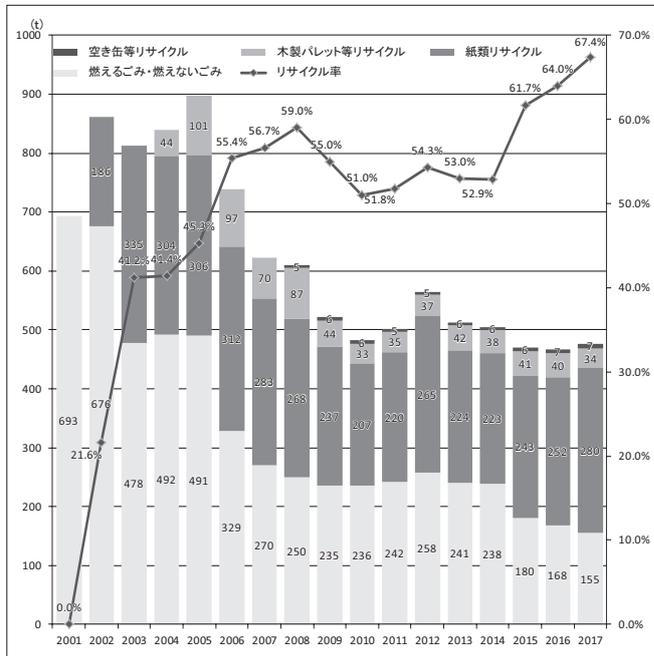
過去最高であった前年の64.0%を大きく上回った。組合では2002年に紙類リサイクル回収を開始し、その後、空き缶・ペットボトル、木製パレット、パソコンなど幅広くリサイクル回収を実施。回収業者とも連携し、分別徹底の周知・指導を続けてきたことの結果が表れ、3年連続の記録更新へつながった。

青森県のリサイクル率は15.3%(2016年度)と、改善傾向にはあるものの、いまだ全国平均の20.3%を大きく下回っている。組合では本県のリサイクル率向上に寄与すべく、今後も資源リサイクル回収事業に取り組む。



「ちいさな会社」の成功事例を学ぶ Y's CLUB オープンカレッジ

問屋町ビジネススクール特別講座「Y's CLUB」



オープンカレッジ「青森」が4月18日(水)に開催され、32名が受講した。「ちいさな会社の経営コンサルタント」で、営業や販売戦略において全国トップレベルの講師である吉見範一氏が講師を務めた。当講座では、同氏が開催する、1対1のグループコンサルで企業の販売戦略を組み立てる「Y's CLUB」の受講企業の取組みを紹介し、地方のちいさな会社が生き残るヒントを伝えた。



事務局人事異動

退職 総務部長 張山 歌子 (5月30日付)

一般財団法人 青森市産業振興財団

青森産業会館 青森県調理師会 見本市と展示会の会場。TEL 030-0113 青森市第二問屋町四丁目4-1

〒030-0113 青森市第二問屋町四丁目4番1号 TEL(017)739-1811 FAX(017)739-1800

青森市はまなす会館 青森市勤労者互助会 会議・研修スポーツ・レクリエーション施設。TEL 030-0131 青森市問屋町一丁目10-10

問屋町ストア情報

問屋町会館内にある問屋町ストアで、組合員の㈱たかのやが運営する「浅草焼」のおやきの販売を開始した。定番の「粒あん」白あん、クリーム、おやき(各1個70円・税込)に加え、季節商品も店頭と並ぶ。販売は週1回限定であったが、好評につき6月からは、水曜日・金曜日の週2回販売となる。その他問屋町ストアでは6月から、組合員の㈱マキユレが製造するりんご加工品の販売もスタートする。



大人気のおやき

が、青森りんごとプロテオグリカンがプラスされた美味しく飲みやすい青汁「AO+(エーオープラス)」。問屋町ストアでは、1包ずつのお試し販売を特別価格100円(税込)で実施。9月30日までは、1包お買い上げの方に、さらにもう1包サービスされる。

経済雑感

第八十四回

日本銀行青森支店

支店長 武田 吉孝



日本銀行 青森支店 支店長 武田 吉孝氏

前号に引き続き、日本銀行青森支店の武田支店長による経済雑感をお送りする。

【数字から得られた仮説を検証する】

前回お示しした女性の労働力化率(15歳以上で働いている人の割合)グラフを覚えておられるでしょうか。

20代半ばまでは8割強に達

- 4月
7日▽第1回献血
10日▽あおもりコンピュータ・カレッジ入学式
12日▽第1回問屋町合同清掃
15日▽大星神社BIG ST ARまつり
16日▽金融審査会
▽空き缶等リサイクル回収収益金寄付
▽問屋町経営同友会第1回役員会
18日▽第1回三役会
20日▽会計監査
▽青森社会保険委員会役員会
23日▽あおもりコンピュータ・カレッジ運営委員会
24日▽第1回理事会
▽青森卸センター(株)第1回取締役会
▽青森問屋町配送(株)第1回取締役会
26日▽市健康寿命延伸会議総会
28日▽大星神社祈年祭・観桜会
問屋町 ビジネススクール
18日▽Y's CLUB
オープンカレッジ

業務報告

主要事項

Table with 4 columns: Category, 第1ピーク, ボトム, 第2ピーク. Rows for Aomori and National data.

の後も、少しずつ低下し、子育てに目途がつくと再び働く人が増えていきます。また、20代半ば(第1ピーク)から30代半ば(ボトム)にかけての凹み具合をみると、全国(13・2%)に比べ、青森(5・4%)では、離職する人が少ないことが分かります。

青森女性のこの離職率の低さは何故でしょうか。ひとつの仮説として、歴史的に青森の主要産業であった農業や漁業などの一次産業で

は女性が重要な働き手であったことが影響している可能性があります。他地域のように「寿退職」するのではなく、家庭と仕事の両立が当たり前と考える「働き者」の女性が多いことが背景ではないかという考え方がです。もうひとつの仮説としては、働くための環境が整っていることが考えられます。青森における待機児童は、ここ数年間ゼロが続いています。近くに住む家族がいざというときにサポートしてくれるという方も、東京などの大都市に比べれば多そうです。青森の収入の低さが一因であるとの指摘もあります。1人あたりの現金給与総額(平成29年、毎月勤労統計(事業所規模5人以上)でみると、青森(262千円/月)は、全国平均(316千円/月)の8割強に止まっており、1人の働き手の収入だけでは不十分なのではないか、とすほかに、私も思いもかけないような仮説が考えられるかもしれません。ただ、仮説については、それらが確からしいかどうかを検証する作業が必要で、様々なデータを集めたり、他県と比較したりするなどして、少しずつ実態に近づいていく。こうしたひとつひとつの分析を積み上げることで、青森そして日本経済の健全な発展を支えることが、私たち日本銀行の役割です。このように、毎日、客観的かつ冷静な経済調査に勤しんでいる筆者ですが、個人的には、「青森女性は働かざる者」といって、主観的かつ無責任な感想を申し上げて本稿を終えることとします。(完)

コクサイ通信特機株式会社
インターネット回線・光電話のトークネット光販売代理店
青森市問屋町一丁目9-9
TEL (738)0817(代) FAX (738)0839
トークネット光
ポイント① 光電話「インターネット回線」「プロバイダ」「安心サポート」が付いて月々5,900円(税別)〜!
ポイント② 標準工事費(契約手数料、回線工事費、アダプタ設置工事費)が無料!
ポイント③ トークネット光をはじめとする弊社の電話サービス同士は通話料金が無料!
ポイント④ 今お使いの電話番号もメールアドレスも変わりません!

食品・酒類卸
丸大堀内株式会社
〒030-0131 青森市問屋町2丁目15番22号
電話 017-738-4311

営業用食器・厨房設備・器具専門商社
株式会社プリモ
青森店 青森洋食器
〒030-0113
青森市第二問屋町3丁目3番8号
Tel 017-739-9355 Fax 017-739-9359

今年度の合同清掃がスタート

問屋町合同清掃の今年度1回目の活動が、4月12日(木)に行われ、組合員および近隣企業から229名が参加した。同清掃活動では、雪解け後に現れたごみが大量に拾い集められ、問屋町の景観が大きく向上した。今回の清掃活動の様子は新聞やニュースに取り上げられ、参加意識の更なる高揚も図られた。



問屋町合同清掃

に、組合ホームページや公式フェイスブック、ツイッターで公開する。

大星神社に春の賑わい

当卸団地に隣接する大星神社は現存する神社では青森最古ともいわれる。その由緒あ

る同社では、今春、様々な催しで賑わいを見せた。4月15日(日)には有志による「BIG STARまつり」が初開催された。同イベントでは、神社境内などでパンやスイーツ、手作り雑貨等の販売の他、音楽イベント等も実施。当日は、あいにくの雨にも関わらず、多くの来場者が訪れた。4月21日(土)からは、恒例のシダレザクラの夜間ライトアップを実施。同社のシダレザクラは樹齢350年以上といわれ、青森市有数の花見スポットとして古くから市民に親しまれている。ライトアップの様子は東奥日報紙にもカラーで掲載され、昼夜問わず多くの市民が訪れ、歴史を感じさせる古木に見入っていた。



大星神社 祈念祭・観桜会

団地企業訪問

今回の団地企業訪問では、太陽産業(株)青森営業所の藤巻所長にお話を伺った。

同社は、昭和37年12月に親会社であるフドー(株)が生産する断熱材を卸売販売する会社として設立。現在では冷凍冷蔵設備機器、空調・厨房機器と関連資材全般、更には太陽光発電等の環境・省エネ機器と幅広い商品を取り扱う冷熱環境器材の専門商社となつていく。仙台に本社を置き、東北・東京に8営業拠点を設け、お客様にニーズにあった商品の提供から設計・施工・サービスまでをトータルでサポートしている。

「当社は東北6県全県に営業



太陽産業(株) 所長 青森営業所 藤巻 隆紀 氏

拠点を展開しており、東西に広い青森県では青森営業所が津軽地方を、八戸営業所が南部地方を主たる営業エリアとし、二拠点体制で臨ませていただいております。お客様の様々なご要望にお応えする品数の多さや、必要な時に必要な量を確実にお届けできる豊富な在庫など「商社機能」を主軸としつつ、近年では設備工事業界の環境変化に対応した設備需要の掘り起しのお手伝いにも力を注いでいます。今後、常に創造する会社であり、お客様に信頼と安心をお届けし、社会に貢献できる企業を目指して頑張りま

す。昨年、青森営業所長に就任した同氏に問屋町の印象や今後の目標について尋ねると「私は平成3年に入社し、第二問屋町とは27年の付き合いとなります。当時は周囲の顔ぶれや団地内の環境も大きく変化し、当社でも親会社から分社独立したりと卸団地と共に時代を歩んでまいりました。昨年、青森営業所長に就任し1年が経ちますが、これまでとは違う責任の重さをひしひしと感じています。気持ちの切り替えや、様々な面でのバランスを保つつつ、自分から行動を起こすことと今後の青森営業所を引っ張ってきたいです。また、6月からは新しい仲間が加わるので人材育成

にも力を入れ、営業所の全体的な成長を目指します」と力強く語る。プライベート面について話が及ぶと「休日、天気の良い日に愛犬のトイプードルと1、2時間かけて散歩をしており、丁度いい運動と息抜きになっています。3年前に妻と娘が突然連れてきて最初は驚いたことかと思いましたが、やはり懐いてくれるのが可愛いですね。今では一番可愛がっているかもしれない」と笑顔を見せた。

その他、4月28日(土)には祈年祭が執り行われた。当日は近隣住民や関係者など70名あまりが参加し、五穀豊穡や地域氏子の安泰と繁栄などが祈願された。祈年祭後には恒例の観桜会も開催。当日は天候にも恵まれ、満開のシダレザクラのもと花見を満喫した。

2018年度の事業計画から各事業を「3つの価値創出事業」に分類し紹介しました。今号でご紹介した「蛍光灯共同回収事業」「リサイクル回収事業」「合同清掃」はいずれも「社会的価値創出事業」になります。▼「蛍光灯共同回収事業」は処分施設の都合から中断していましたが、今回再開したところ想定を上回る組合員の反響でした▼組合員の社会的ニーズに寄り添うことが組合の存在価値に繋がると改めて想いました▼転話題。些細なことですが、キレる、いつも焦っている、落ち着かない、そんなテンパっている人(心の余裕がない人)が増えているそうなんです▼そして誰でもテンパることはありません。そこで「テンパらない技術」(精神科医・西田昌規)からテンパらないための8つの「生活習慣」をご紹介します▼①「優先順位をつける訓練」を怠らない▼②大事なことと大事でないことを分けることからスタート▼③とにかくメモして「脳の負担」を減らす▼④朝の準備は「前日の夜」に済ませておく▼⑤習慣化しよう▼⑥メールは思い切って簡素化する▼⑦SNSと上手につき合う秘訣▼⑧不快な情報は「見ない」、ネガティブな感情を刺激しない▼⑨週に一度は「まとまった時間」を作る▼⑩コマガレ時間の奴隷になるな▼⑪テンパらない「食生活」とは▼⑫トリプトファン(セロトニンを作る素材・ジャンク食材以外の肉魚など)を摂取▼⑬オメガ脂肪酸を摂る▼⑭8割で満足する食生活を続ける▼⑮「睡眠不足」はテンパる最大の要因。(藤本)

編集後記

冷凍冷蔵機器・空調冷暖房機器・厨房機器
食品加工機械・関連副資材の販売と設計施工

太陽産業株式会社
青森営業所
〒030-0113 青森市第二問屋町3丁目6番14号
TEL(017) 739-6555 FAX(017) 739-9021
http://www.taiyo-sangyo.com

建設業許可(建員、板金工事業)青森県知事(般-28)9925号

桂工業 株式会社
取扱商品
・製作金物
内外装パネル(スチール、アルミ、ステンレス)、手摺、タラップ等
・既製金物
アルミ窓木、EXP.Jカバ、内外装ルーバー、手摺、グレーチング、ハニカムパネル等
・エクステリア関連商品
フェンス、カーポート、車止め等

〒030-0113 青森県青森市第二問屋町三丁目6-16
TEL 017-752-8730 FAX 017-752-8732
URL http://www.katsurakogyo.co.jp